



2025,01,11

No. 147



「2024年度 年末年始のご利用状況」より

	新幹線 在来線特急列車	近距離 輸送
対前年	111%	104%

1カ月にわたる年末年始輸送期間が終了しました。特に年末年始のご利用状況は、**新幹線・在来線の主要16区間**合計で**456.8万人**の方のご利用がありました。これは対前年比増のみならず、**コロナ禍前(2019年度)**の輸送人員**455.2万人**をも上回る結果です。これは現場での奮闘によって安全安定輸送をつくり出した結果に他なりません。一方、東北地方においては、大雪災害による運休も発生しています。復旧作業や案内など対応されたすべての仲間の皆さん、お疲れさまでした。

大晦日から元旦にかけて行われた終夜運転では、予想を上回るご利用による混雑などの問題も発生しました。このような状況や好調な収益から見ても**経営陣が述べてきた「コロナ前には戻らない」といった状況にはなっておらず、現実をきちんと見定め、必要な対応を取ることがJR東日本の経営に求められています！**

年末年始輸送期間を担った
すべての仲間の皆さん、
お疲れさまでした

現場の奮闘によって好調な収益を確保!

好業績に見合った社員への還元を堂々と要求しよう!